

- 2 コロナ禍を克服し、金沢の経済を元気に！～令和3年度事業計画～
- 5 令和3年度 年会費のご請求時期について
- 6 確定申告の期限延長に伴い納税相談会を開催します！
- 7 フードピア金沢2021開催報告
～コロナに負けず、金沢ならではの「食×地域資源」の組み合わせで魅力を発信！～
- 8 商工会議所の検定試験がネット方式でも受験可能に！
～スキルアップにお役立て下さい～
- 9 令和3年度 石川県・金沢市の主な経済施策の概要
- 10 新連載コラム トレンド通信「ニューノーマルの定着で問われる提案力」
- 11 コラム 潮流を読む「アフターコロナの世界経済の成長シナリオ」
- 12 会議所の動き
- 13 商工会議所LOBO調査(早期景気観測調査) 2021年2月の動向
- 14 商店街情報

新型コロナウイルス
対策支援特設ページ



一時支援金の情報も
こちらから！

東京2020オリパラ開催で
2021年の祝日が移動します



海の日：7/19 → 7/22(木)
スポーツの日：10/11 → 7/23(金)
山の日：8/11 → 8/8(日)
※8/9(月)は振替休日

言葉の力



ワクワクしてると
エネルギーが湧き水のように
溢れてくる。
ワクワクしよう。

書道家 武田 双雲



◆武田 双雲／たけだ・そうらん

1975年熊本生まれ。東京理科大学卒業後、NTTに就職。約3年後に書道家として独立。NHK大河ドラマ「天地人」や世界遺産「平泉」など、数々の題字を手掛ける。講演活動やメディア出演のオファーも多数。ベストセラーの「ポジティブの教科書」のほか、著書は50冊を超える。2013年度文化庁から文化交流使に任命され、ベトナム・インドネシアにて、書道ワークショップを開催。17年にはワルシャワ大学にて講演など、世界各国で活動する。近年、現代アーティストとして創作活動を開始し、15年カリフォルニアにて、アメリカ初個展、19年アートチューリッヒに出展、20年には、ドイツ、代官山ヒルサイドフォーラム、日本橋三越、大丸松坂屋(京都店・心齋橋店)、GINZA SIX、伊勢丹新宿店にて、個展を開催し、盛況を博す。

2020年度の表紙について

当地の名所の1つである金沢城は出入口や庭園といった場所に応じて、特殊な技術やデザインに富んださまざまな種類の石垣を見ることができ、「石垣の博物館」と呼ばれています。

そこで、当所では今年度の会報表紙テーマを「金沢城の石垣めぐり」とし、四季に彩られ、多様性に富んだ石垣をご紹介します、金沢の新たな魅力を探ります。



・4月号の表紙：

「玉泉院丸庭園 色紙短冊積」

※本誌をお届けするに際し、乱丁や落丁などがありましたら、大変、お手数ですが、ご連絡下さい。

INFORMATION

無料

「専門家定例相談」のご案内

経営法務・税務・創業・事業引き継ぎ・労務・ITなど、
「こんなとき、どうしたらいいのかな？」
専門家をご相談に応じます！

相談日 原則として、毎月第1～5水曜日
(中小企業診断士・社会保険労務士・税理士・弁護士)
第3水曜日(ITコーディネータ/オンラインでも対応)

相談時間 ①13:30～②14:00～③14:30～のいずれか30分間です。

予約 お電話で開催日程を確認の上、ご予約下さい。
⇒ TEL:263-1157 (担当:企業支援グループ)

「企業経営アシストセンター」のご案内

経営指導員が、中小企業の皆様の各種相談を受け付けています。
ご相談可能時間:平日8:45～17:15(予約は必要ありません)
*事前にご連絡いただきましたら、19時までご相談をお受けしております。

金沢商工会議所 令和3年度事業計画 コロナ禍を克服し、金沢の経済を元気に！

3月1日に開催した通常議員総会において、当所の令和3年度事業計画が決定し、同日、安宅会頭が記者会見を開きました。

令和3年度事業計画の理念を「会員第一を旨として、会員事業所を組織一丸となって支える商工会議所、コロナ禍を克服し、金沢の経済を元気に！」とし、下記の5つを重点事業に掲げ、具体的にアクションを起こします。

重点事業

- I . 経営基盤の安定・強化に向けた支援
- II . 人材の確保・育成と多様な人材の活用
- III . ウィズ・アフターコロナに対応した新たな取り組みへの支援
 - ・デジタル技術を活用した企業経営の推進
 - ・販路開拓への支援
- IV . 北陸新幹線早期全線整備の促進
- V . 会員のための会議所づくりの推進



※新は新規、**拡**は拡充、

第1 企業力の強化

1. 経営基盤の安定・強化

(1) 経営相談の強化

「経営発達支援計画」に基づく伴走型支援の充実

経営計画の策定・実践・フォローアップの各段階での一貫した支援

(2) 拡

多様な分野の専門家による支援体制の拡充

多様な分野の専門家による支援ネットワークの充実・強化

会員事業所への巡回訪問の実施
定期的なアンケート調査による小規模事業者の実態把握

(2) コロナ対策など融資制度、補助金・助成金制度、共済制度の活用推進

マル経融資、石川県・金沢市制度融資等の活用による事業資金の調達支援

各種補助金・助成金制度の情報提供と利活用の促進

経営セーフティ共済・小規模企業

共済の利用促進

(3) 創業支援

・女性を対象とした「女性創業塾」の開催

・創業計画策定を支援する「創業応援塾」の開催

・創業経験者の体験談や創業予定者が交流する「創業力向上セミナー」の開催

新・金沢未来のまち創造館と連携した創業支援とデジタル技術活用支援

・各講座での行政、金融機関、信用保証協会等との連携

・専門家による支援の充実

(4) 事業承継支援の円滑化

・事業引継ぎ支援センター（ISICO）や金融機関との連携強化
承継計画概要書（簡易計画）の作成支援など

・税優遇措置の周知、早期対応への支援など円滑な事業承継の推進

・専門家による支援の充実

(5) ものづくり企業への支援

・石川県工業試験場との連携による企業支援

工業試験場ものづくり最新情報セミナー・見学会の実施など

・金沢市工業団地連絡協議会との

連携による工業団地への巡回訪問の実施

(6) 商店街、小売サービス業への支援

への支援

・イベントの開催支援など商店街チャレンジ応援事業の実施

・IT・キャッシュレス導入支援など商店街活性化支援事業の実施
・商店街への巡回訪問の実施

(7) 適格請求書（インボイス）への対応支援

への対応支援

(8) 経済動向の把握

・景況・業況調査（四半期毎）及びLBO調査（毎月）、中小企業景況調査（四半期毎）、緊急影響調査（随時）の実施

2. 人材の確保・育成と多様な人材の活用

人材の活用

(1) 人材の確保・育成支援

・健康経営への取り組み支援
健康診断受診率向上、講習会、専門家相談など
・働き方改革・職場環境改善への取り組み支援
各種講習会、専門家相談など

・企業ニーズに即した人材育成支援
各種講習会、各種検定試験など

・県内大学・専門学校・高校卒業生の

の地元定着の促進

県外大学・専門学校卒業生のUIJターンの促進
県外在住者の県内移住・就職の促進

の促進

・生命共済、特定退職金、各種保険等による福利厚生支援

(2) 多様な人材の活用支援

・女性・高齢者・障害者等の活躍推進支援
各種講習会、専門家相談など

・外国人労働者雇用に係る諸問題への支援
各種講習会、専門家相談など

(3) 次世代人材の育成支援

・県内学生・生徒への就業意識の啓発

3. ウイズ・アフターコロナに対応した新たな取り組みの推進

の推進

(1) 新分野進出、事業の多角化への支援

・デジタル技術を活用した電子商取引（EC）やクラウドファンディングなどに関するセミナーなどの実施

(2) 販路開拓への支援

・かなざわマッチング商談会（第14回）の充実

新 オンライン商談会の開催

・イチ押し商品売り込み商談会の充実
県内外の新たな買い手バイヤーの発掘

の発掘

・各地商工会議所主催等の商談会・展示会に参加する会員への支援
参加費助成制度の助成条件の拡大

・商談会参加者、展示会出展者向けのプレゼン力向上セミナーの開催
・異業種交流を促進するためのビジネス交流会の実施

(3) 情報発信の支援

・全国プレス配信サービス「共同通信PRワイヤー」の活用推進
・会員企業の情報・プレスリリースの発信充実

の発信充実

新 当所ホームページに会員事業所の新着リリースコーナーの開設

の開設

(4) デジタル技術を活用した企業経営の推進

・デジタル化推進モデル事業の実施
モデル事業所での事例研究の実施など

新 テーマ別デジタル化推進セミナー開催

開催

新・金沢未来のまち創造館と連携した創業支援とデジタル技術活用支援(再掲)

新・小規模事業者のためのオンライン商談の開催

新・商工会議所内にオンライン対応会議室を整備

新・デジタル化推進に関するアンケート調査

新・デジタル技術研究会の開催

新・IT相談デスク設置

新・行政や金融機関等との連携による海外商談会への出展支援

新・EPA(経済連携協定)に基づく特定原産地証明の発給

新・EPAの活用など海外販路開拓セミナーの開催

新・海外展開支援に向けた関係機関との連携強化

新・非特恵原産地証明書発給の電子化の推進(令和4年4月導入予定)

新・環境経営・省エネ対策の推進

新・エコアクション21の周知・啓発

新・事業継続計画(BCCP)策定支援プロジェクトの推進

新・簡易版BCPの策定支援セミナー

新・ポータルサイト開設など

新・日本商工会議所が推進する大企業と中小企業の新たな共存共栄関係の構築を目指す「パートナーシップ構築宣言」の策定・登録の推進

第2都市力の向上

1. 新幹線金沢開業効果の持続・拡大

(1) 関係機関と連携した大阪までのフル規格での早期全線整備の促進

(2) 敦賀開業に向けた対策の推進

(3) 「ぞわもて運動」の推進

(4) 新しい生活様式に合わせたおもてなし力向上の推進

(5) ウイズ・アフターコロナに対応したおもてなしの啓発

2. 都市の魅力づくりと情報発信

(1) 新幹線金沢開業を活かした都市PRの推進

(2) 中心市街地の活性化

(3) イベントの開催

(4) 伝統産業・伝統文化の振興

(5) 地域資源の活用

(6) 産業基盤の整備促進

(7) 高速交通体系

(8) 関係機関と連携した大阪までのフル規格での北陸新幹線早期全線整備の促進(再掲)

(9) 小松空港、のと里山空港の充実及び利活用促進

(10) 金沢港

(11) 日本海側拠点港としての機能強化の促進

(12) 景観に配慮した金沢港周辺整備の促進

(13) 人流にぎわい創出への機能整備促進

(14) 金沢港発着クルーズへの支援

(1) 沿線都市との連携による誘客推進

(2) 関係機関と連携したMICE、文化・スポーツイベントの誘致推進

(3) 広域観光の推進

(4) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ関西、大阪・関西万博を見据えた官民一体となったインバウンド対策の推進

(5) 中心市街地の活性化

(6) にぎわい創出のための商店街の振興

(7) まちなかへの新規出店サポート事業の実施

(8) 広報ツールによるイベント情報の発信

(9) 夜間(ナイト・カルチャー観光)における魅力向上の検討

(10) おける魅力向上の検討

(11) 日本銀行金沢支店跡地等の利活用の推進

(12) イベントの開催

(13) 第70回記念金沢百万石まつりの開催

(14) 第37回フードピア金沢の開催

(15) 伝統産業・伝統文化の振興

(16) 伝統産業の振興

第27回いしかわ伝統工芸フェアの開催支援

石川県伝統工芸展の開催支援

金沢芸妓の振興

茶屋文化の継承支援

技能伝承・向上の支援

利用促進に向けたPRの推進

世界遺産登録の促進

関係機関と連携した大阪までのフル規格での北陸新幹線早期全線整備の促進(再掲)

小松空港、のと里山空港の充実及び利活用促進

金沢港

日本海側拠点港としての機能強化の促進

景観に配慮した金沢港周辺整備の促進

人流にぎわい創出への機能整備促進

金沢港発着クルーズへの支援

都市内2次交通

公共交通機関の利便性・利用環境の向上や走行環境の改善、新しい交通システムの研究

(7) 商工会議所ネットワークを活用した金沢の情報発信、観光振興の推進

第3 会議所基盤の強化

1. 会員のための会議所づくり

(1) 会員満足度の向上
 ・会員事業所への巡回訪問の実施
 (再掲)

新・表彰制度の充実

新 会員歴10年の事業所の表彰制度の創設

拡 永年勤続従業員表彰の充実

拡 各地商工会議所主催等の商談会・展示会に参加する会員への支援
 (再掲)

参加費助成制度の助成条件の拡大

拡 適時・適確な情報発信の充実

定期発行に加え臨時発行など
 会報による情報提供
 ホームページ、メールマガジン、SNS(フェイスブックなど)の活用

各種講習会の充実

会員企業の情報発信支援

検定試験の実施

新 会員相互の交流の促進

新 新入会員相互交流の実施

(2) 巡回訪問による事業PRと会員増強の推進
 ・全職員による会員増強(目標 6,000会員の確保)

(3) 会員事業所の福利厚生充実

・共済・保険等による福利厚生支援
 (生命共済、特定退職金、各種保険など)(再掲)

・共済加入者への還元事業の実施

拡 永年勤続従業員表彰の充実(再掲)

(4) 企業の若手従業員等の交流機会の提供

・婚活事業“ざわこん”、婚活応援企業との連携

2. 地域総合経済団体としての活動強化

(1) 行政等への意見・要望活動の実施

(2) 会館を活用したにぎわいの創出

・貸会議室の活用推進(コンベンション、展示会、セミナー、試験会場など)

・デジタルサイネージ、パンフレット等による経済・観光情報の発信
 ・地下駐車場の利用推進

(3) 部会・委員会・女性会の活動強化

(4) 関係機関との連携強化

・石川県、金沢市、県内商工会議所、県内経済団体との連携
 ・近隣商工会議所・商工会との連携
 推進

・北陸・関西地区県庁所在地商工会議所との連携

・金融機関との連携強化

※廃止する事業

・改正食品衛生法(HACCP)対応支援の推進

R3.6月に経過措置終了のため

以上、地域の中小企業・小規模事業者の挑戦を後押しするなど、企業の活力強化を図るとともに、会員企業や地域経済の発展を目指し、石川県や金沢市をはじめとする行政当局や関係諸団体と緊密な連携を図りながら、全力で事業を推進して参ります。

会員事業所の皆様へ

令和3年度年会費のご請求時期について

新型コロナウイルス感染症による様々な影響を鑑み、今年度は次の日程で会費のご請求をさせて頂きます。

なお、当所では、引き続き、新型コロナウイルス対策等の相談窓口を開設しておりますので、ご利用下さい。

会員の皆様方には、ご家族・従業員の方々を含め、ご自愛下さいますようお願い申し上げます。

〔年会費のご請求スケジュール〕

納入通知書・口座振替ハガキ発送日／6月1日(火)

納入期日・口座振替日／6月30日(水)

お問い合わせ先／会員サービスグループ TEL:263-1152

確定申告の期限延長に伴い

納税相談会を開催します！

確定申告の申告期限が4月15日までに延長されたことに伴い、個人事業主を対象とした無料の納税相談会を開催し、当所記帳指導員のほか、税理士が申告手続きをお手伝いします。

なお、**コロナ感染症対策として予約制とします**ので、相談を希望される方は事前にご連絡下さい。



概要

- 日時** 4月12日（月）～14日（水）
13:30～16:30
（相談時間は1時間 / 事前予約制）
- 会場** 金沢商工会議所会館 2階 研修室 2
- 相談料** 無料
※地下駐車場の利用料は無料となります。
駐車券をお持ち下さい。

お願い

- 相談の際は前回の確定申告書の写し等をお持ち下さい。
- 確定申告書等の提出の際には、①マイナンバーの記載②本人確認書類の提示または写しの添付③印鑑の押印が必要です。
- e-Taxをされる方はマイナンバーカード、暗証番号またはID、パスワードをご用意下さい。

【ご確認下さい！】給付金・補助金を受給された方の経理処理について

収入について

令和2年に入金された給付金・補助金は雑収入（消費税区分は不課税）に計上して下さい。給付金・補助金が令和3年に振込まれた場合は令和3年度分（次年度）の雑収入（消費税区分は不課税）に計上して下さい。

ただし、雇用調整助成金については、休業した月の計上となります。

補助金で購入した備品について

購入金額	青色申告	白色申告
10万円未満の備品等	経費処理	経費処理
10万円以上20万円未満の備品等	一括償却（3年で減価償却） または少額減価償却資産として 全額減価償却	一括償却（3年で減価償却）
20万円以上30万円未満の備品等	耐用年数で償却 または少額減価償却資産として 全額減価償却	耐用年数で償却
30万円以上の備品等	耐用年数で償却	耐用年数で償却

お問い合わせ先：企業支援グループ TEL：263-1157

コロナに
負けず

金沢ならではの「食×地域資源」の 組み合わせで魅力を発信！

お家でもフードピア 金沢の味レシピ



お手軽治部煮



即席かぶら寿司



レシピ動画は、
QRコードの
リンク先で視
聴できます



五郎島金時と豚バラの味噌炒め煮



金澤町家周遊ツアー



金沢の冬を代表する食のイベントとして36回目を数える今回の「フードピア金沢2021」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながらの開催となりました。

残念ながら、新型コロナウイルスの影響で一部事業（「金澤老舗よもやま話」「雪見のうたげ」）は中止となりましたが、“食”と地域資源、文化という当地ならではの魅力を組み合わせた多彩な催しを約1か月間にわたり実施したところ、おかげをもちまして多くのお客様に参加頂きました。

今回、新たに、地元の食材や伝統的な料理を未来へつなぐことをコンセプトに、「お家でもフードピア 金沢の味レシピ」を実施しました。「お手軽治部煮」「即席かぶら寿司」「五郎島金時と豚バラの味噌炒め煮」の3品について、お家で簡単に、おいしく調理できるようレシピ動画を公開し、多くの方々に視聴頂きました。

また、毎回、大勢の皆さんに気軽に参加頂いている「冬の金沢うまいもん巡り」は、対象の飲食店にて「フードピアおもてなしメニュー」を楽しんで頂く企画で、専用ガイドブックではテイクアウトやデリバリーに対応する店舗をわかりやすく表示しました。

さらに、地域資源の一つである「金澤町家」にスポットを当てた「金澤町家“食”めぐり」では、5つのエリアを散策する「金澤町家周遊ツアー」を実施し、参加した皆さんに今なお残る歴史と風情あふれる金澤町家を堪能頂きました。

これからもフードピア金沢を通して、冬の誘客につなげられるよう、また、市民の皆様にも改めて冬の魅力をお楽しみ頂けるよう励んでまいります。

ご協力を頂きました関係者の皆様、ご参加頂きました皆様、ありがとうございました！

商工会議所の検定試験が ネット方式でも受験可能に!

スキルアップに
お役立て
下さい

日商簿記検定試験(2級・3級)のネット試験が始まりました

年3回(6月、11月、2月)の統一試験日にペーパーで行うこれまでの方式に加え、昨年12月よりネット試験方式でも受験ができるようになりました。(※事前申込が必要です)

◆お問い合わせ先(試験の申込方法や試験当日について)

株式会社CBT-Solutions 受験サポートセンター

TEL:03-5209-0553 (9:30 ~ 17:30 年末年始を除く)

※これまでの統一試験については、当所にお問い合わせ下さい。

TEL:263-1161 経営相談グループ



日商ホームページ

日商リテールマーケティング(販売士)検定がネット試験方式に変わります

2021年度より商工会議所が認定した全国のネット試験会場において、会場が定めた試験日時(随時)に、試験問題の出題・解答・採点・合否判定までを会場に設置されているパソコン上で行うネット試験方式となります。

ネット試験方式への変更に伴う試験の概要、科目免除・科目合格制度の取扱い等詳細については、決まり次第、日本商工会議所検定試験ホームページで公開します。

◆お問い合わせ先

日本商工会議所事業部

お問い合わせフォーム <https://www.jcci.or.jp/post-331.html> ▶



東商検定がIBT(インターネット経由での試験)に変わります

2021年度より従来のPBT(紙試験)から、自宅や会社で受験ができるIBT(インターネット経由での試験)に変わります。詳細は、東京商工会議所検定試験ホームページでご確認下さい。

【対象検定】

- カラーコーディネーター検定試験 アドバンスクラス、スタンダードクラス
- ビジネス実務法務検定試験 2・3級
- 福祉住環境コーディネーター検定試験 2・3級
- BATIC(国際会計検定)
- eco検定(環境社会検定試験)
- ビジネスマネジャー検定試験

※ビジネス実務法務検定試験 1級、福祉住環境コーディネーター検定試験 1級は、2022年度よりIBTに移行予定。

◆お問い合わせ先

東京商工会議所 検定センター

TEL: 03-3989-0777 (10:00 ~ 18:00 土日・祝休日・年末年始を除く)

東京商工会議所検定試験ホームページ <https://www.kentei.org> ▶



コロナ対策、デジタル化を強かに支援

令和3年度 石川県・金沢市の主な経済施策の概要

石川県・金沢市では、新型コロナウイルスの影響が続く中、前向きに取り組む企業を支援する様々な施策を打ち出しています。当所事業と併せてご活用下さい。



【コロナに打ち克つ経営力強化総合支援プログラム】

「経営力強化総合支援アドバイザー派遣制度」の創設

コロナ禍における企業の様々な経営課題に対処するための専門家派遣制度を創設し、企業の状況やニーズに応じた、きめ細かな支援を行います。(相談無料)

担当 商工労働部経営支援課経営支援グループ
TEL：225-1525

デジタル化の推進による産業の競争力強化

県内企業のデジタル化の熟度に応じて、設備導入支援、技術開発支援、デジタル化推進経営アドバイザーの派遣等を行い、企業のデジタル化の推進を支援します。

担当 商工労働部産業政策課次世代産業創造グループ
TEL：225-1513

石川県

新分野進出・事業転換への支援

コロナ時代を乗り越えるため、新分野への進出や事業転換などに取り組む前向きな中小企業を支援します。

担当 商工労働部経営支援課経営支援グループ
TEL：225-1525

国内外の展示会出展等の販路開拓支援

コロナ禍により停滞していた事業者の販路拡大を後押しするため、展示会出展等の前向きな取り組みを支援します。

担当 商工労働部産業政策課競争力強化推進グループ
TEL：225-1512

スタートアップ・新ビジネス創出事業

最先端技術を活用した新たなビジネスへの展開、食・工芸に付加価値を生み出す事業者を支援します(金沢未来のまち創造館を活用)。

担当 経済局産業政策課
TEL：220-2204

ものづくり企業デジタル人材育成支援事業

中小企業におけるデジタル人材育成に関する研修費用などを助成します。

担当 経済局商工業振興課
TEL：220-2205

オンライン商談支援事業

コロナ禍における販路開拓支援として、オンライン見本市への出展に対する助成を行います。

担当 経済局商工業振興課
TEL：220-2205

金沢市

サテライトオフィス開設、スマートワーク導入支援事業

都心軸におけるサテライトオフィス開設、スマートワークを導入する企業に対する経費の一部を助成します。

担当 経済局労働政策課
TEL：220-2199

※各事業の具体的内容については、今後発表される情報を改めてご確認下さい。

正規雇用創出特別奨励金

コロナ禍での失業者等を正社員で雇用した中小企業に対する奨励金制度です。

担当 経済局労働政策課
TEL：220-2199



「ニューノーマルの定着で問われる提案力」

わたなべ かずひろ
渡辺 和博氏

日経 BP 総合研究所
上席研究員

1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所等で地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。

政府の方針もあって、東京都内ではテレワークによる在宅勤務がすっかり定着し、オフィスビルの空室率の上昇も目立つようになっていきます。私自身も昨年の春以降は基本的に在宅勤務の状態が続いています。消費スタイルの変化を実感することの一つに、たくさんお茶を飲むようになったことが挙げられます。

もともと日本茶やコーヒーは好きで自宅でもよく飲んでいたので、長時間自宅でするようになって、仕事とプライベートを分け、オン・オフを区切るために、1日に何度もお茶をいれては飲んでいきます。このとき、味、香り、水分摂取もありますが、急須やコーヒーのドリッパーを使ってお茶をいれる動作自体が気分転換にとっても大切な実感します。

個人的に、お茶やコーヒーの消

費は以前に比べて何倍にも増えました。同時に、急須やコーヒーをいれる道具にももう少し凝ってみようかと思うようになりました。

これまでどちらかというと長期トレンドで需要減少傾向にあった日本のお茶業界にとっては一転して追い風が吹いているといえます。これは茶器やその他の食卓を飾る食器類をつくる事業者にとって、大きなチャンスが巡ってきたことになりそうです。

ただ、注意しなければならぬことがあります。今回のお茶のシーンに求められているのは、例えば急須でいえば、従来の「家族の語り」のシーンに必要な機能性とは違うということです。自分の休憩のタイミングで家族全員がそろつとは限りませんし、全員が同時に日本茶を飲みたいとも限りません。原則、一人で使うことにな

ります。その際に大切なのは、仕事の区切りを付けるために気分転換になる動作をしたり、水分摂取というよりは香りをじっくり味わって仕事の疲れを癒やしたりできる機能が満たされていることです。香り関連の癒やしグッズがたくさん売れていることから見ても香りはとても大きな要素だとわかります。

お茶の道具は毎日手元で触れることになるため、所有し、愛玩する嗜好品としての良さ、例えばデザイン面の白さや、ずっと愛し続けられるかわいさなどを備えているといったことも重視されるでしょう。また、1人暮らしでは仕事をしている机が食卓と兼用になっていることも多いため、狭い机の上でお茶をいれても邪魔にならないコンパクトさも大切な要素だと思っています。

近年、日本茶の需要が大きく変化したのは、ペットボトルのお茶の登場によって飲まれるシーンが食卓から会社のデスクの上、さらにアウトドアなどへと広がったためです。実は会社で飲むペットボトルのお茶は、その用途にふさわしいようにサイズや味わいなどがチューンアップされています。

今回のステイホーム、テレワーク時代のお茶のシーンではまた違う機能が求められます。新型コロナウイルス感染症はさまざまな生活スタイル、生活シーンに変化をもたらしています。この変化は、食品や日用品、工芸品など幅広いジャンルでこれまで少し停滞していた分野のビジネスにとって、新たなチャンスになる可能性を秘めています。

潮流を読む

うちのはやなり
内野 逸勢 氏
(株)大和総研
金融調査部
首席研究員

1990年慶応義塾大学法学部卒業。大和総研入社。企業調査部、経営コンサルティング部、大蔵省財政金融研究所(1998～2000年)出向などを経て現職。専門は金融・資本市場、金融機関経営、地域経済、グローバルガバナンスなど。主な著書・論文に『地銀の次世代ビジネスモデル』2020年5月、共著(主著)、『FinTechと金融の未来～10年後に価値のある金融ビジネスとは何か?～』2018年4月、共著(主著)、『JAL再生 高収益企業への転換』日本経済新聞出版、2013年1月、共著。IAASB CAG(国際監査・保証基準審議会 諮問・助言グループ)委員(2005～2014年)。日本証券経済研究所「証券業界とフィンテックに関する研究会」(2017年)

アフターコロナの世界経済の成長シナリオ

大和総研による、日米欧英と中国を加えた直近の世界経済の見通し「注1」では、各国・地域の実質GDPは、2021年1～3月期も2020年10～12月期に続いて大幅に減速し、日英欧は前期比マイナスとなる可能性が高いとしている。中国のV字回復、先進主要国での順調なワクチン接種、米国のバイデン大統領の大型の景気刺激策などへの期待はあるものの、欧州のロックダウン措置の期間延長、新興国を含むワクチン接種が長期を要する懸念、米国の景気刺激策の不確実性などにより、「冬来たりなば春遠からじ」とはいかないとされている。もっとも21年の世界経済の見通しでは、ブラジル、インド、ロシアの新興国を加えても、19年の実質GDPの水準の実績を上回る予想である。

また、株式市場は、立春が過ぎたばかりの寒さが厳しい時期であ

りながら、暑い夏を先取りした相場となった。21年2月15日には、1990年8月以来、実に30年半ぶりに日経平均株価が3万円台を回復した。同時期に、米国とドイツの株式指標も軒並み最高値を更新した。各国の政府と中央銀行による、コロナ禍の経済の落ち込みを回避する緊急経済対策が株価を押し上げている部分もあるが、部品などの供給制約が続く中、電機・自動車などの製造業などの回復が鮮明になり、企業業績の悪化が当初よりも抑えられる見込みが強くなってきたことが、その要因として挙げられる。他方、足元の長期金利は低水準ではあるものの上昇傾向にあり、経済正常化の過程で需要が急回復し、インフレ圧力が高まるとの市場の観測が強まっている。

今後の焦点は、世界経済が正常化に向かう中で、各国政府・中央

銀行が、市場と対話しながら急激な株価の下落と金利の上昇を回避し、緊急経済対策からの脱却をどのように図るかであろう。現在の株価指標の水準が適正な企業価値を過剰に上回る、いわゆる「バブル」かどうかは議論の余地がある。しかし、緊急経済対策が必要以上に長期化すれば、冒頭の世界経済の回復の見通しを踏まえて、株式、債券、不動産などに急激に資金が流入し、資産バブルを生み出す可能性が高くなる。その一方、コロナ禍が完全に終息しない段階で、緊急経済対策の脱却を図れば、景気回復の芽を摘み、経済が低迷してしまふ。

最悪のシナリオは、緊急経済対策の長期化で資産バブルが生み出され、それが崩壊して、金融システムが不安定となり、急激に信用収縮が発生し、世界経済が長期に低迷することである。これを回避する文脈からも、バイデン大統領

が実現に向けて取り組んでいるDX(デジタル・トランスフォーメーション)、GX(グリーン・トランスフォーメーション)を進める大型の財政支出が重要となろう。政府がアフターコロナの成長シナリオを後押しすれば、緊急経済対策の脱却の影響をカバーできよう。さらに、長期的にDX、GXを促進する政策を着実に進めていけば、イノベーションが生まれて、社会・経済の持続可能性が高まり、長期的な運用を目的とした資金の市場への流入を促し、短期的な運用目的の資金流入・流出によって発生する急激な資産バブルとその崩壊を、一定程度回避できると考えられる。アフターコロナを見据えた2021年の各国の政府・中央銀行の政策の成否が、中長期的に世界経済を成長軌道に着実に乗せていく試金石となろう。

(2月20日執筆)

経営革新セミナー

5G時代の将来像を学ぶ

2/12

医療や農業で遠隔作業が進歩、社会的課題も解決

(株)NTTドコモ執行役員北陸支社長の佐藤隆明氏を講師に迎え、「第三の波 5G (第5世代移動通信システム) がもたらす価値創造」と題し、デジタル化の展望などについて講話頂いた。

佐藤氏は、「移动通信技術の進化で生まれた価値やサービスは、5Gで飛躍的に発展する。AIやIoTなどの新しい技術と組み合わせ、さまざまな価値を提供し、社会的課題も解決できると説明した。

具体的には、医療現場や農業などで遠隔作業が飛躍的に進歩していることや、人間では対応が難しかった空中や水中などのエリアでドローンを活用する事例を挙げ、「さまざまな可能性を秘めている」と話した。



3/3

人を減らさず、人への依存を減らす

メディアアスケッチ(株)代表取締役の伊本貴士氏を講師に迎え、経営革新セミナー「5Gが中小企業にもたらすモノとは？」を開催した。

伊本氏は「5Gにより低遅延・多数端末接続・高速通信が可能になり、拡張現実や自動運転などの最新テクノロジーの開発が加速する。すべての設備とネットワークが構築されるまで、しばらく時間を要するが、5Gは多くの業界で状況を劇的に変化させる」と説明した。

加えてAIやIoTの現状についても事例を交えて分かりやすく解説し、「これからは5Gを含むさまざまなテクノロジーを活用し、『人を減らすのではなく、人への依存を減らす』ことを考えていくことが重要になる」と強調した。



新入社員受け入れ準備セミナー

2/17

ウィズコロナ時代の労務管理の基礎を学ぶ

新型コロナウイルスの感染拡大で、働き方改革への対応が急務となった今、孚事務所(株)代表取締役の飯田吉宏氏を講師に招き、「労務管理の基礎を学ぶ」セミナーを開催した。

飯田氏は、社内に感染者が出た場合の対応方法やテレワーク導入における留意点等、コロナ禍の今だからこそ必要な労務管理のポイントを詳しく説明した。

また、緊急時に備えた労務体制の整備を通じて従業員の満足度向上を図ることで「労務トラブルを未然に防ぐこともできる」と述べ、最後に「新型コロナは将来、必ず収束する。問われるのは、収束までに何をしていたかである」と強調した。



3/2

潜在能力を引き出す激励の言葉がけでやる気アップ

コア・エリート(株)代表の丸山寛之氏を講師に招き、「新入社員受け入れ準備セミナー」を開催した。

丸山氏は、「アメリカでは、スポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますため『ペップトーク』と呼ぶ短い激励の言葉がけを行う。こうした言葉がけは重要で、状況にあてはめながら接することが新入社員をステップアップさせるだけでなく、組織の成長にも繋がる」と解説した。

また、「前向きな言葉がけで自己評価が高まると、期待に応えたいと思い、新入社員自らが改善点や課題を見つけて克服しようとする」と述べた。さらに、上司が理念や目標、目的と志を語りながら信頼関係を構築する方法について、実演を交えて説明した。





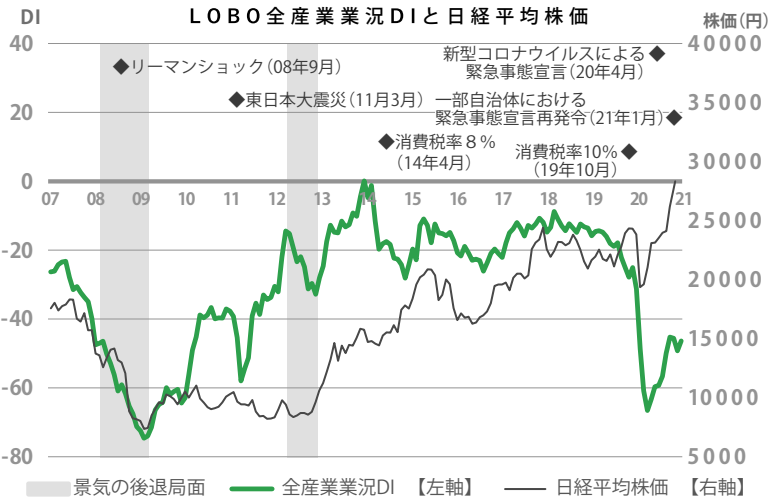
業況DIは、緊急事態宣言の影響続き、一進一退
先行きは、不透明感続くも、持ち直しを見込む

●全産業合計の業況DIは、▲46.8
(前月比+2.7ポイント)

●中国向けの生産増が続く自動車関連やデジタル投資の増加を背景に需要が伸びている半導体・電子部品関連の製造業のほか、巣ごもり需要により飲食品や家具家電の売上が堅調な小売業が全体を押し上げた。一方、10都府県における緊急事態宣言の延長に伴う営業時間の短縮やGoToキャンペーンの一時停止により、客足が落ち込む外食産業や観光産業では苦戦が続く。同業種でも扱う商材などにより好不調が分かれる状況もうかがえるほか、新型コロナウイルス感染対策のコスト増加による収益圧迫などもあり、中小企業の景況感は足元で鈍い動きが続いている。

●先行き見通しDIは、▲39.3
(今月比+7.5ポイント)

●コロナ禍の収束が見通せない中、新たな借入への懸念や、雇用調整助成金の特例措置などの政策効果剥落後の資金繰り悪化、春の観光需要喪失を不安視する声は多く、先行きの不透明感から、中小企業においては慎重な姿勢を崩していない。一方、半導体・電子部品関連の生産増や巣ごもり消費による下支えのほか、新型コロナワクチンによる感染抑制に期待する声も聞かれた。



業況DI (※DI=「好転」の回答割合-「悪化」の回答割合)

	2020年						2021年		先行き見通し 3~5月
	2月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
全産業	▲32.6	▲56.5	▲50.2	▲45.8	▲46.1	▲49.5	▲46.8	▲39.3	
建設	▲13.0	▲30.7	▲25.8	▲26.8	▲26.9	▲27.1	▲24.9	▲28.7	
製造	▲41.5	▲68.3	▲63.9	▲54.1	▲53.4	▲48.5	▲44.8	▲32.4	
卸売	▲37.5	▲51.2	▲47.8	▲39.0	▲45.3	▲49.0	▲47.7	▲37.4	
小売	▲39.5	▲52.5	▲45.3	▲41.5	▲45.5	▲49.5	▲45.8	▲42.8	
サービス	▲28.6	▲67.8	▲57.2	▲56.1	▲53.0	▲64.7	▲63.0	▲50.5	

※LOBO調査…全国335商工会議所の会員2,630企業を対象に毎月実施している景況調査

◆お問い合わせ先◆

協会けんぽ石川支部

金沢市南町4-55 WAKITA金沢ビル9階
TEL: 264-7201 (担当 企画総務グループ)

令和3年3月分(4月納付分)から保険料率が変わります。
健康保険料率 (都道府県ごと) (現行) (令和3年3月分)
介護保険料率 (全国一律) 1.79% ↓ 1.80%
加入者の皆さまの医療と健康を支えるため、保険料のご負担につきまして、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。
なお、保険料率の変更に伴い、給与からの控除額を適宜ご変更くださいませよう併せてお願いいたします。
加入者お一人おひとりの健康への取組が保険料率の上昇を抑える大きな力になりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

協会けんぽ石川支部の加入者・事業主の皆さまへ

◆お問い合わせ先◆

石川県GoToEatキャンペーン事務局
TEL: 255-0450 (平日9時~17時)

- 食事券1冊10,000円で12,500円分利用できます。(1冊)500円×25枚綴り
- ※500円券に対しこのお釣りは出ません。
- 利用期間 延長! 3月31日(水) ↓ 6月30日(水)
- 最新情報はHPからご確認ください。
<https://ishikawa-gotoeat-cpn.com/>

食事券の概要

このキャンペーンは、新型コロナウイルス感染拡大により、売上の減少など、経営への影響を受けている飲食店を応援し、地域経済の早期回復を図るために実施しています。既存食事券の新規販売を3月15日から再開しました。また、利用期間は6月30日までとなります。

石川県GoToEatキャンペーン食事券
3月15日から販売再開! 利用期間は6月末まで!



Daiwa Primely CARD

ダイワ プライマリー カード

大和のお得な ポイントカード。



現金でもクレジットでも、お買い物のたびにポイントが貯まるお得なポイントカード。更に年間ご利用金額に応じて翌年からポイント率がアップ、お買い物ますます楽しくなります。



Daiwa
大和

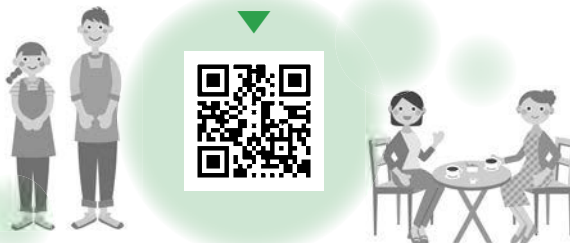
<http://www.daiwa-dp.co.jp/>

商店街情報

★金沢市内の商店街・デパート・スーパーの情報満載!★

金沢商店街物語

詳しくはこちらまで!



Twitterも
やっています!



金沢市商店街連盟

(金沢市尾山町9-13 金沢商工会議所会館3階)

*お問い合わせは、直接、各商店街・お店をお願いします。

MITANI

その先の信頼へ。

三谷産業株式会社
www.mitani.co.jp

金沢本社
〒920-8685
石川県金沢市玉川町1-5
TEL: 076-233-2151 (代表)

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか?

健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

金沢営業所 ☎076-221-7728

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0145/847 2020.04.17